

お正月あそび-はねつき-



園庭ではカンカンと気持ちいい音。
新年が明けて園庭には羽子板と羽が出てきました。
打ち方を知ると友だち同士で誘い合って、打ち合っています。
続けるのは難しいけれど、羽子板で打つことが出来ると嬉しそうにしています。
年長さんは2~3回打ち合えるようになってきました！

鏡開き-おかきを食べました-



各部屋の神棚に飾っていた鏡餅を割って、油で揚げておかきを作りました。残念ながら幼児クラスの鏡餅はほとんどカビだらけになってしまったので、今回は乳児クラスだけ。園庭のゆずを使ったゆず塩をかけて、シンプルな味付けにしました。
割ったもちを見せると「おもちや！」と嬉しそうな子どもたち。油の中に入れるとパチパチと音をたてるので「わー！」と思わず歓声をあげていました。おかきが揚がると思わず拍手もあがり、「食べたい！」「おかわり！」「あと1個だけ！」の大合唱。何度も何度もおかわりし、大満足の子もたちでした。
幼児クラスも、買ってきた切り餅を干しているのので今度、おかきにして食べる予定です。

雨上がりの園庭

いつもと違う園庭で
たくさんの発見や雨上がりだからできる
ダイナミックな遊びをする子ども達！



いつもの園庭にしようと
バケツとスコップを持って来て
水たまりの泥水をすくったりする子どもや
コップを持って来て
泥水をすくってコーヒーに見立てて
友だち同士でコーヒー屋さんごっこをしたり
楽しむ姿がありました！



あっちの水溜まり、
こっちの水溜まりに
“パシャパシャ”
足を動かしたときの水の音や水飛沫
足の感触を感じながら
楽しんで水溜まり巡りをしていました！



気温が低い日。
水たまりの表面には
氷が張っていました。
泥のついた氷を洗おうと水で
洗うと...「氷がなくなった！」と
何で溶けたのか友だちと
考えていました。
自然体験をしていく中で
気づきを友だちや保育者と一緒に
話し合える事ができていました。
これからも様々なことに驚いたり、
不思議に思う感性がより育っていくといい
ですね！